



上毛新聞

電子速報



杉本 銀

柔道女子78kg超級

ロンドン五輪第8日の3日、柔道は男女2階級を行い、男子100kg超級の上川大樹(京葉ガス)

は2回戦でマカラウ(ベラルーシ)に有効を奪われて屈し、敗退した。1964年東京五輪での柔道採用後、日本男子は出場した大会で初めて金メダルゼロに終わった。



女子78kg超級の杉本美香(コマツ)はオルティス(キューバ)に旗判定で敗れ、銀メダルだった。柔道が今大会で獲得した金メダルは一つで、男女14階級となったバルセロナ五輪以降最少だった。

前へ出続け

柔道女子、最重量級の27歳のエースは金メダルには届かなかったもの意地を見せた。78kg超級の杉本は気合十分に前へ出続けた。

女子78kg超級決勝 キューバのオルティス(左)を攻める杉本美香=エクセル

北京五輪銅メダルのオルティスとの決勝は、投げ技を読まれて勢いが止まる。延長の旗判定の末に惜しくも金メダルには届かなかった。2回戦、準々決勝とも「しっかり持って投げる」という信念のままに相手をつかまえた。タイミングのいい払い腰とともに1分に満たない一本勝ち。地元英国のブライアントへの大声援で異様な雰囲気となった準決勝も気後れはしない。先に技を出し続けて足技などで腹ばいにさ

せて指導二つを引き出したの快勝だった。

北京五輪女王の佟文の研究を重ね「投げて勝ちたいけど、泥くさくても最終的に勝たないと意味はない」との結論を出した。時には信念を曲げてでも金メダルを取りにくい。ライバルが準決勝で敗れて対戦はならなかったが成果は出した。

北京五輪は63kg級の谷本歩実の応援で2連覇を観客席から見ている。「すごく輝いていた。自分も輝きたい」。度重なるけがにもめげずに努力を重ねた。初めて踏んだ五輪の畳でつかんだメダルの色は銀でも、光を放った。

柔道女子78kg超級
銀メダル 杉本美香(すぎもとみか)

世界選手権は10年に無差別級との2冠を達成し、11年は銅メダル

- 1984年8月27日生まれ(27歳)
- 兵庫県出身
- 身長:165cm ●体重:100kg

